

本校のICT活用スキル

ICTスキルの項目		学年	発達段階における身に付けたいICTスキル
基本的な操作	1	起動・終了 ログイン・ログアウト・マウス (クリック・ドラッグ・スクロール)	低 ①起動・終了、②ログイン・ログアウト
			中 ③キーボードで文字入力(入力モード切替・ローマ字入力・数値入力)
			高 ④文字等のコピー、切り取り、貼り付け、ドラッグ&ドロップ
	2	ファイルの保存・呼び出し	低 ⑤ファイルの呼び出し・保存
			中 ⑥ファイルの上書き保存・名前を付け保存
			高 ⑦ファイルのコピー、切り取り、貼り付け、削除
	3	ホームポジションと文字入力 (学年×10文字/分)	低 ⑧ソフトキーボードやキーボードで文字入力
			中 ⑨30～40文字/分
			高 ⑩50～60文字/分
	4	写真・動画の撮影	低 ⑪写真撮影・動画撮影・再生
			中 //
			高 //
	5	文書作成・表計算・プレゼン・ ペイント等のソフト利用	低 ⑫ペイントソフト・学習支援ソフト等の操作
			中 ⑬文書作成ソフト、⑭プレゼンソフト等の操作
			高 ⑮表計算ソフト、目的に応じたアプリの選択と操作
	6	キーワード検索	低 なし
			中 ⑯検索サイトでキーワード検索
			高 ⑰検索サイトでand,orを用いた検索
一口ノート	7	写真・動画の 撮影 をする。	⑪
	8	撮った写真・動画に手書きやカード等で文字等を 書き 入れる	⑫ ⑬
	9	保存しているファイルを 呼び起こす 。	⑤
	10	提出ボックスを作成し、 提出 する。	④ ⑥
	11	提出した回答を 共有 する。回答を比較する。	④ ⑦
	12	画像を コピー・保存 して貼り付ける。	④ ⑥
	13	配付されたWebカードを使って Web ページを開く。	⑯
14	シンキングツール を使う。(ベン図・YWXチャート・クラゲチャート・ピラミッドチャート・座標軸等)	④ ⑦	

本校のICT活用の実際

(1) 事例創出

- ①算数6年「比例の関係をくわしく調べよう」
- ②算数6年「比の利用」
- ③理科5年「物のとけ方」

(2) ふるさと学習の実践

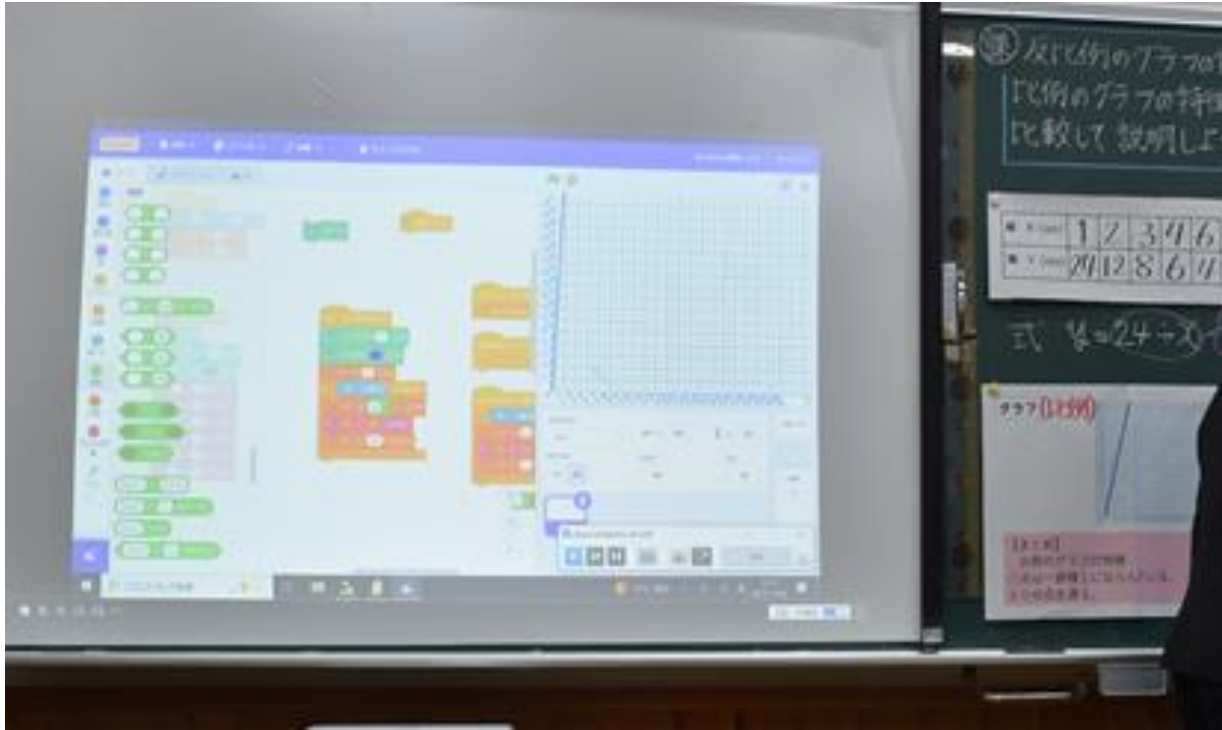
探究のスパイラル

- ①課題の設定
- ②情報収集
- ③整理・分析
- ④まとめ・発表

(3) 日常の風景から

- ①教科ごとの様子

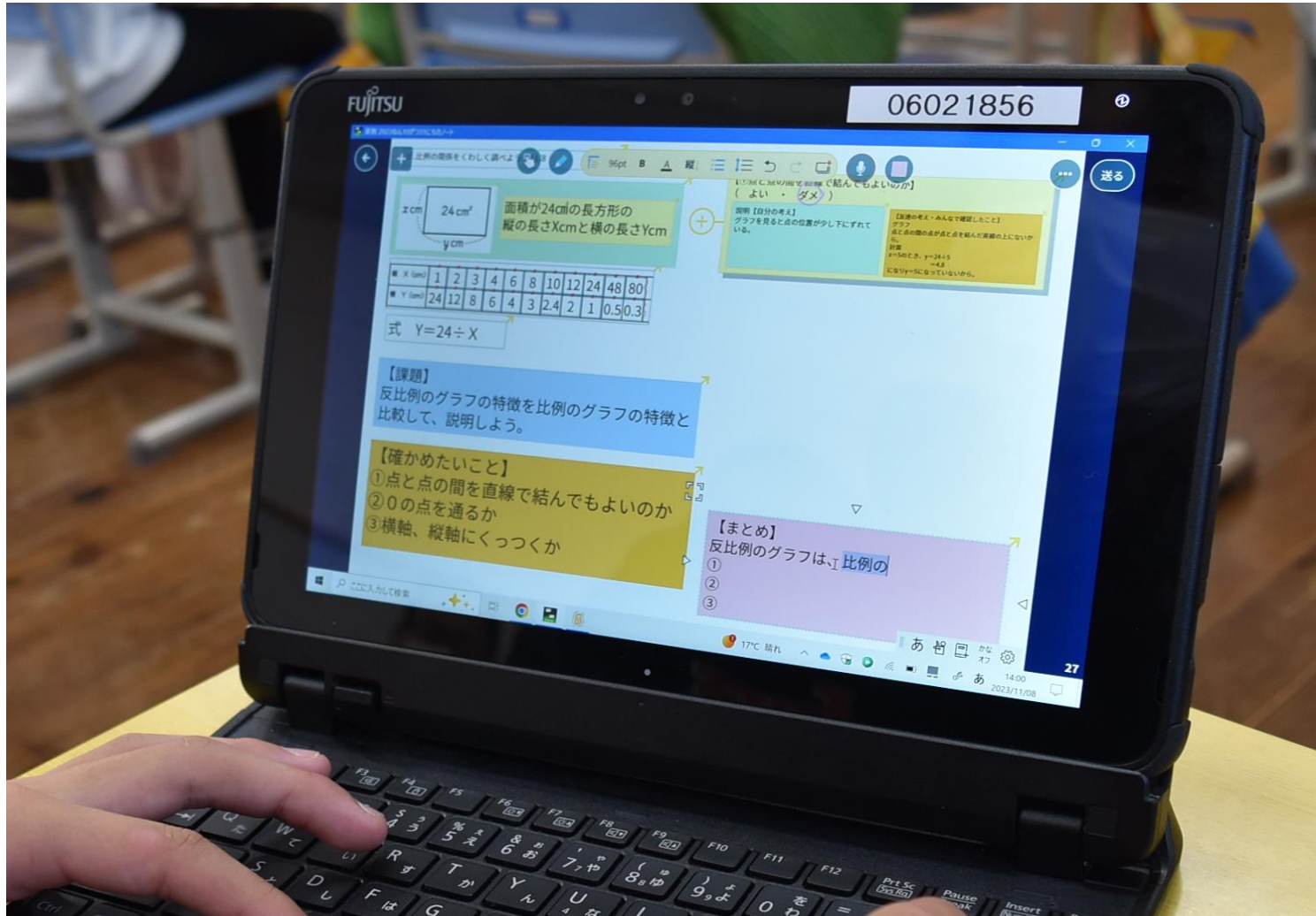
事例創出 6年 算数科 「比例の関係をくわしく調べよう」



① スクラッチを活用し、プログラミングを行ってグラフ化

- ・ X、Yの値を0.5、0.1刻み…と点を細かく表していくことで、グラフを直線で表す。
- ・ プログラムに $24 \div X$ を入力して反比例の関係をグラフ化し、表をもとに考察する。

事例創出 6年 算数科 「比例の関係をくわしく調べよう」



② ノートづくり

- ・ 問題文を配付する
- ・ 表
- ・ 課題枠
- ・ グラフ
- ・ 考察枠
- ・ まとめ枠
- ・ ふりかえり枠

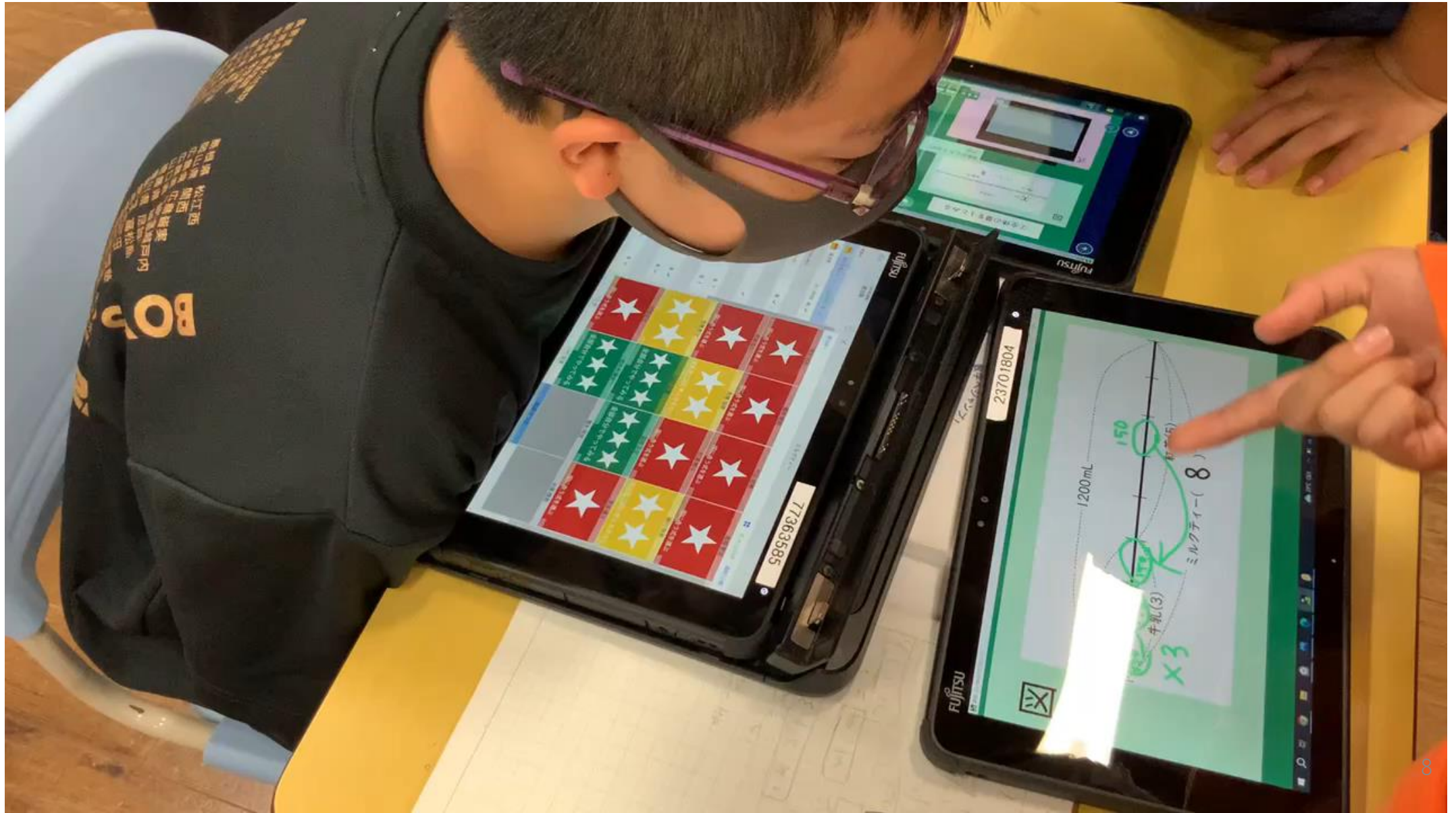
事例創出 6年 算数科 「比の利用」



- ・自分の考えをタブレットの線分図に表し、友達と説明し合う。
- ・ノートに書いた式と自分の説明をロイロノートで提出する。

事例創出 6年 算数科「比の利用」

交流の様子



事例創出 5年 理科「物のとけ方」

リーディングDX授業創出

令和5年11月28日（火） 4時間目
5年1組 23名

- 1 単元名 物のとけ方（13時間）
- 2 本時 第2次 物が水にとける量（7/13時間）
- 3 本時のねらい

食塩やミョウバンを更に水に溶かすにはどうすればよいかを予想し、自らの予想を基に、解決の方法を発想することができる。

【グループの共有ノート】

① 前時の想起 * 動画

【大グループの共有ノート】

② シンキングツールで予想を比較分類する。 * 動画

【大グループの共有ノート】

③ フィッシュボーンに整理する。

【共有ノート】

④ 実験の学習シートを資料箱から取り出す。

時間	児童の様子	ICT活用	教師の支援 ※評価
導入	<ol style="list-style-type: none"> 1. 実験2の結果を振り返る。 物が溶ける量には限りがある。 ・溶ける量は物によって違う。 2. 本時の問題を確認する。 水よう液にとけ残った物をとくすには、どうすればよいのだろうか。 	【グループの共有ノート】 ・前時の実験の様子や結果を想起する。	・前時の実験結果を提示する。 ・前時の溶け残ったビーカーを提示し、本時の問題へと導く。
展開	<ol style="list-style-type: none"> 3. 溶かす方法を予想する。 ・水の量を増やす。 ・水の温度を上げる。 4. 予想を基に実験の方法を考える。 ・変える条件、変えない条件を考えて計画を立てる。 ・作成したカードを基に、同じ方法の計画内容を確認する。 5. 予想が正しければ、実験の結果がどうなるか考える。 	【大グループの共有ノート】 ・シンキングツールで自他の意見を比較・分類する。 ・フィッシュボーンに整理する。	・1～3班と4～6班に分けた共有ノートを活用し、自分の意見を持っていない児童が出ないようにする。 ※体験や既習の内容等を根拠に予想を立てているか。 ・カードを色分けしたり配置したりしておく。 ※予想を基に条件制御ができていないか。
終末	<ol style="list-style-type: none"> 6. 本時のまとめと次時の実験について確認する。 水の量や温度を変えて、物が水にとける量を調べよう。 7. 本時の振り返りをする。 	【共有ノート】 ・実験3の学習シートを資料箱から取り出す。	・同じ予想・方法を考えた数名でグループを構成し、実験を行うことを確認する。

事例創出 5年 理科 「物のとけ方」



① 前時の想起

○前時の実験と結果を想起する。

- ・ 緑、青、黄、赤のグループで表示

○本時の課題の提示

前時の実験と結果の確認をする

結果

限りは、ある。

限りはある理由とけにくさが違うから

限りはあると思う

限りはある。食塩は溶けやすいミョウバンは溶けにくい。

事例創出 5年 理科 「物のとけ方」



②予想の共有

○課題

水溶液にとけ残った物をとくすには、どうすればよいか？

○予想

- ・水の量を増やす
- ・水の温度を上げる

○共有ノートの活用

シンキングツール Yチャート

事例創出 5年 理科 「物のとけ方」

理科 物のとけ方 4～6冊

変える条件

(温度)

• 100度

変える条件

(温度)

• 50度

変えない条件

• 水の量

• すり切り1ぱいの量

(水の温度)を変えると、とかすことができる。

悠仁

ここに入力して検索

15°C くもりのち晴れ

12:01

③条件づくり

○変える条件と変えない条件を考え、実験の計画を立てる

- 温度を変える場合
- 水の量を変える場合

○シンキングツール**フィッシュボーン**を活用し整理する

フィッシュボーンで整理・交流する

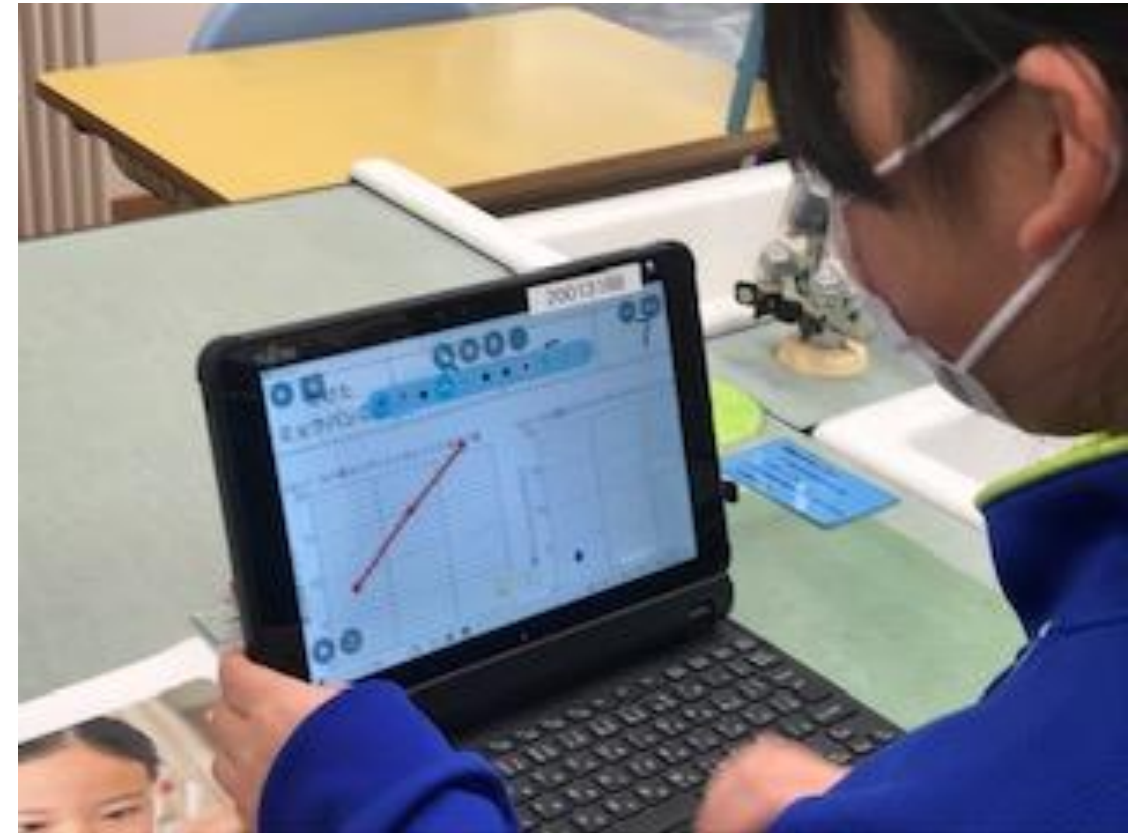


5年理科「電流が生み出す力」



おもちゃの組み立て方を**動画撮影**し、**リプレー再生**して組み立てる

5年「物のとけ方」



ものの溶け具合を**グラフに記入**し、**交流の根拠にする**

5年「流れる水のはたらき」

5年「魚のたんじょう」



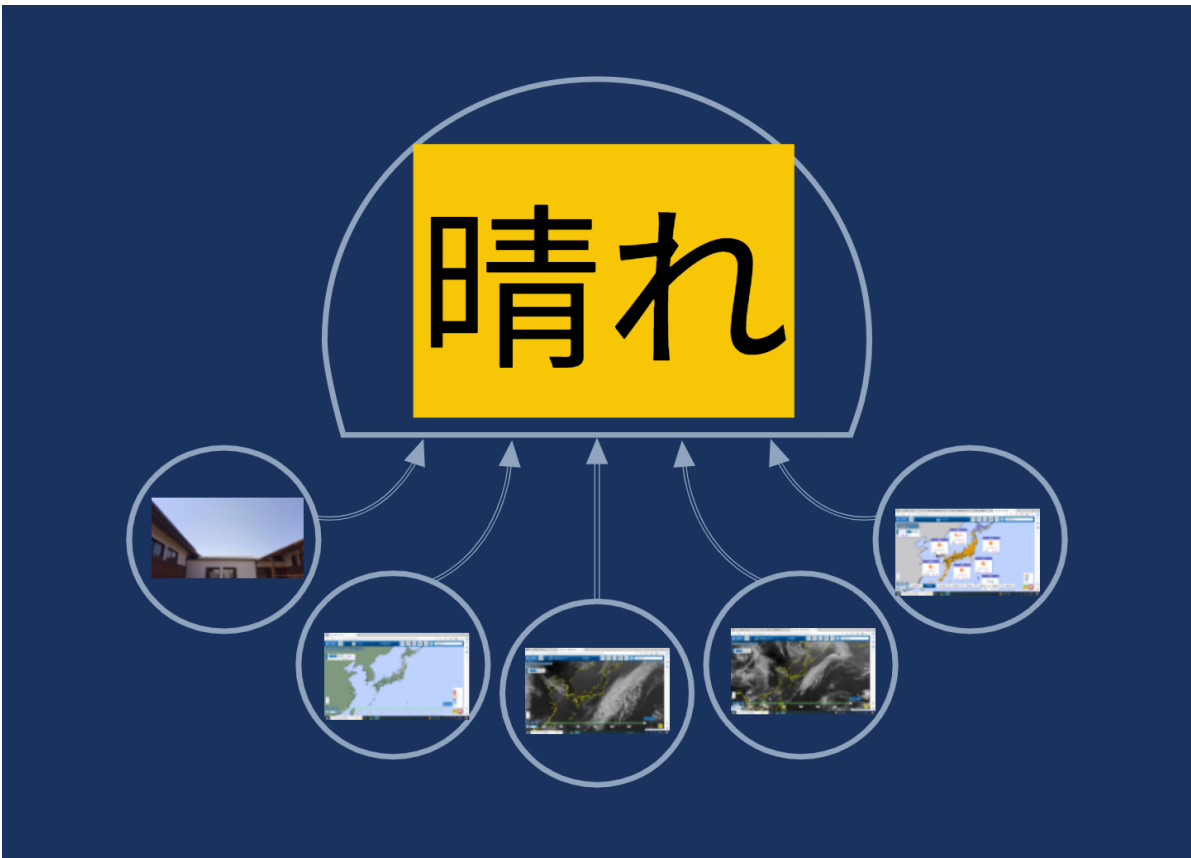
流れる水の実験を**撮影**し、結果をまとめる時や説明する時の**資料**にする



単元の導入で、メダカと卵について気づきと疑問を**座標軸**に**分類**する

5年理科「天気の変化」

シンキングツールの活用



雲の形 大きなかたまり	雲の量 空全体が雲 雲の色 はい色	雲の動き 西から東	雲の形 ちぎれている 大きいのと小さいのがある	雲の量 半分くらいがくも	雲の動き 西から東
----------------	----------------------------	--------------	-------------------------------	-----------------	--------------

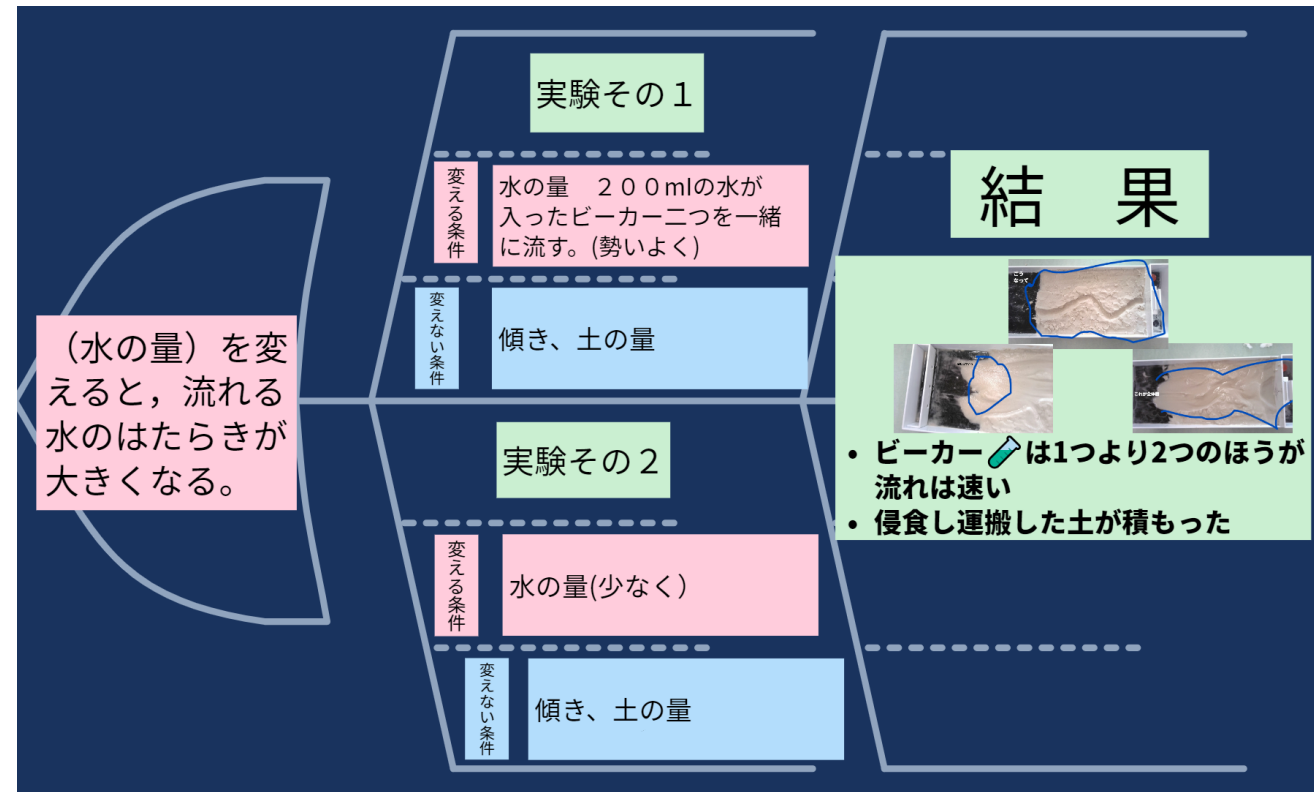
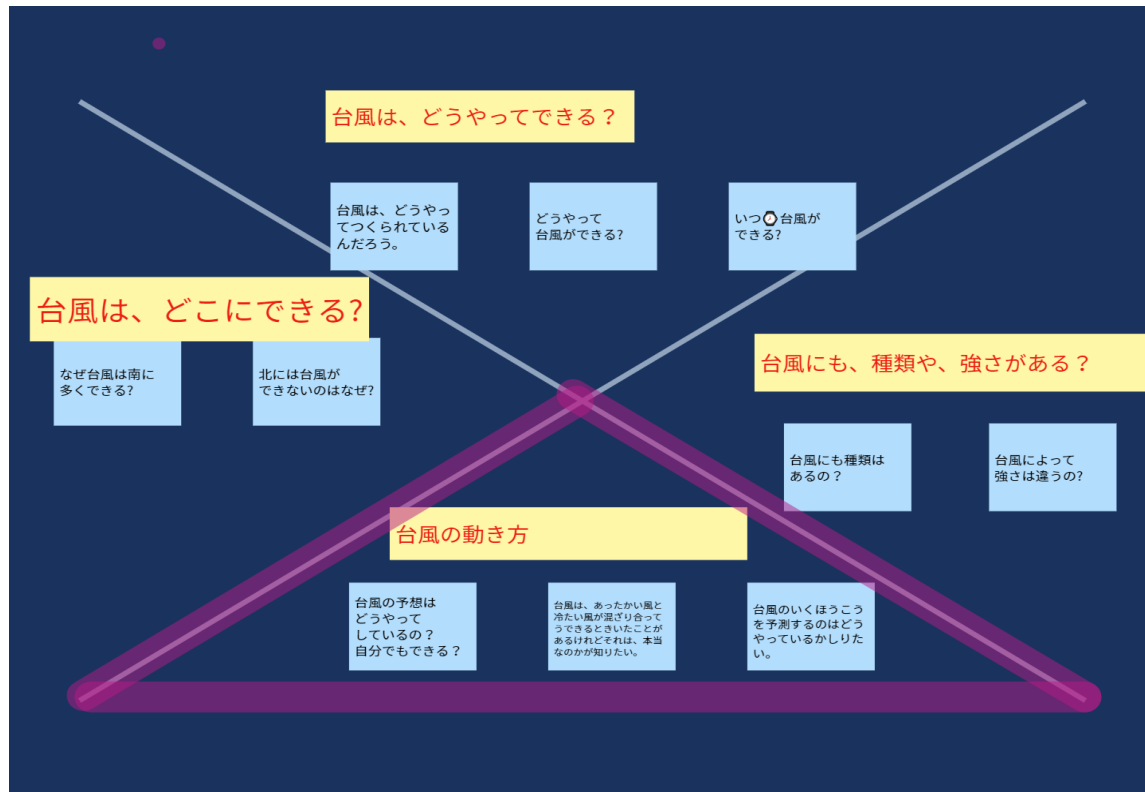
・雲は動いていて、時々によって、形や量は変化する。
 ・天気が変わるときには、雲の量がふえたりへったりするなど、雲のようすが変化する。

「晴れ」を示す証拠をインターネット等で調べ、クラゲチャートに整理する

2日分の雲の様子を比較し、情報分析チャートに気づきを整理する

5年「台風と天気の変化」

5年「流れる水のはたらき」

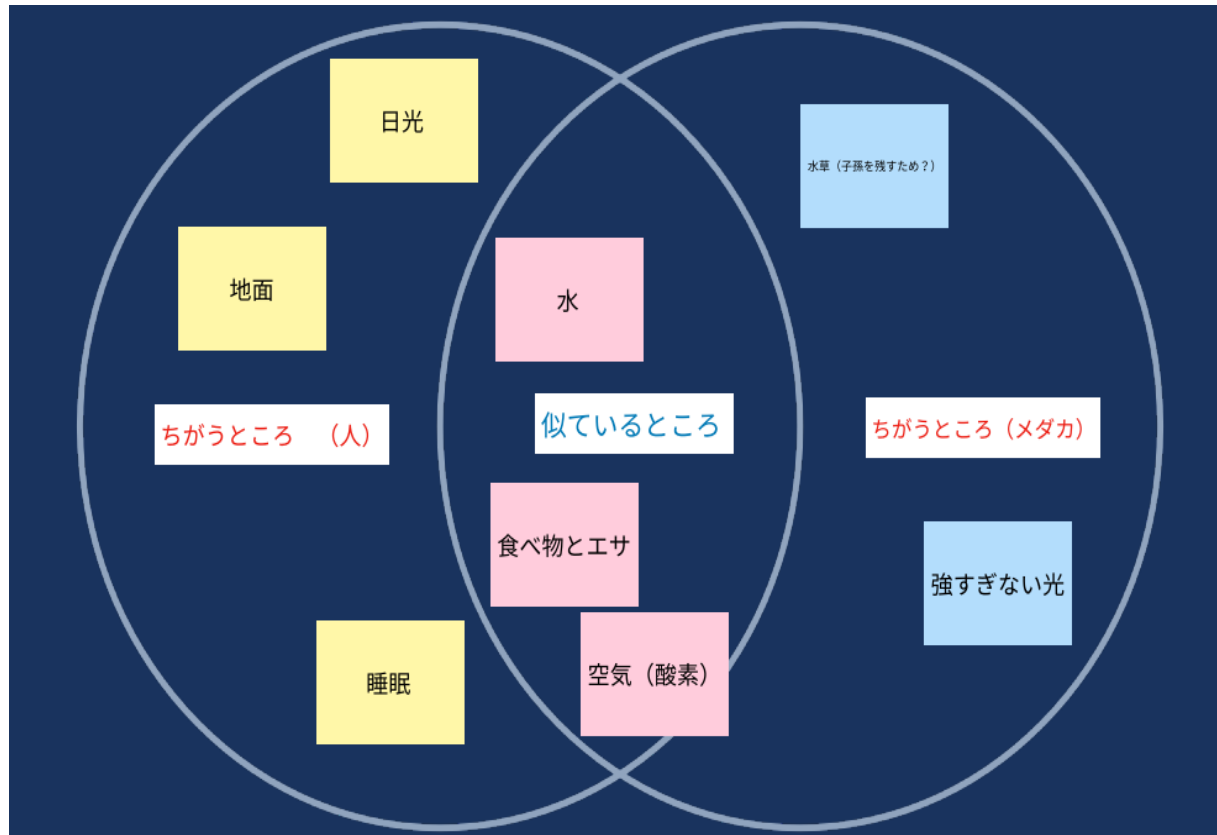


「台風」に対する初発の疑問について自分の予想をXチャートに整理する

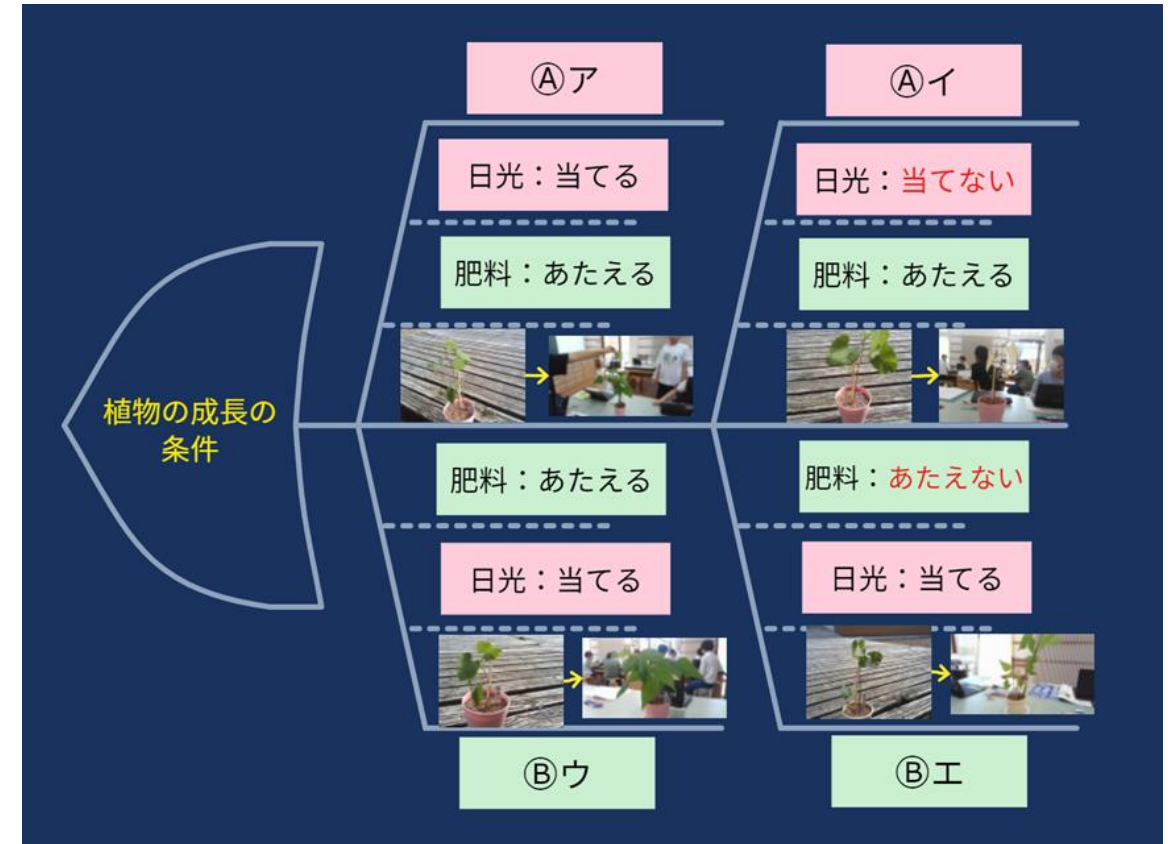
単元の学習履歴をフィッシュボーンに整理し、まとめ学習に活用する

6年「動物のからだのはたらき」

5年「植物の発芽と成長」



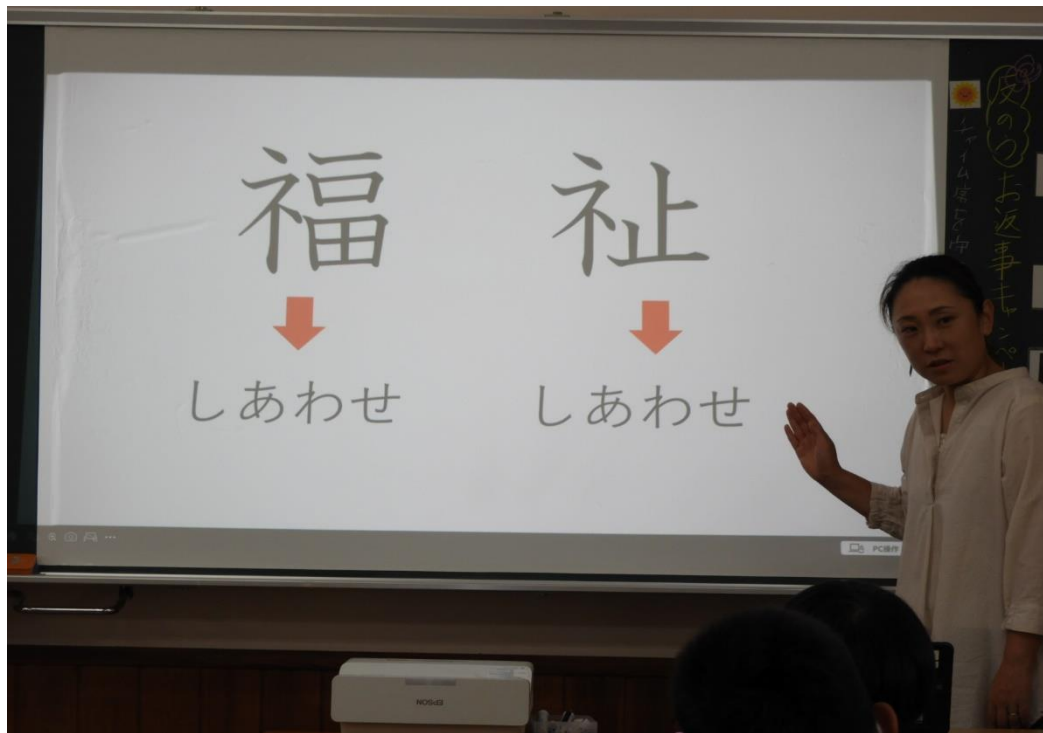
単元の導入に、人とメダカの共通点について**ベン図**で**整理**し、課題づくりをする



日光と肥料の条件による成長の違いを**フィッシュボーン**に**整理**する

ふるさと学習（総合・生活科）

① 課題設定



4年「あたたかい町たんけん隊」
出前授業「福祉」を提示する

探究のスパイラルで活用

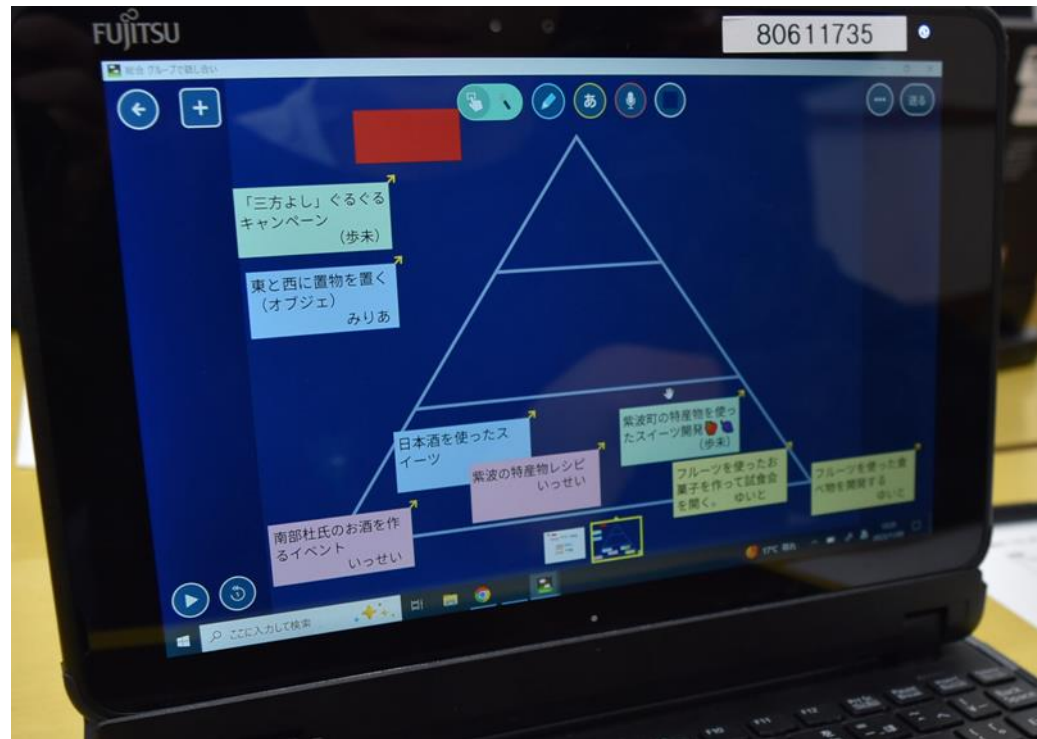
② 情報収集



5年「ふるさとの産業を追究しよう」
インタビューを撮影・録音する

ふるさと学習（総合・生活科）

③整理・分析



6年「ふるさと・自分・再発見」
グループの考えをピラミッドチャート
で整理する

探究のスパイラルで活用

④まとめ・発表



3年「学校マイスターになろう」
写真とクイズを提示し、4年生に
発表する

協働的な学習 6年「ふるさと・自分・再発見」 2年「もっとなかよし町探検」



紫波町未来プロジェクトについて、
自分の考えをタブレットを指さしながら
説明し合う

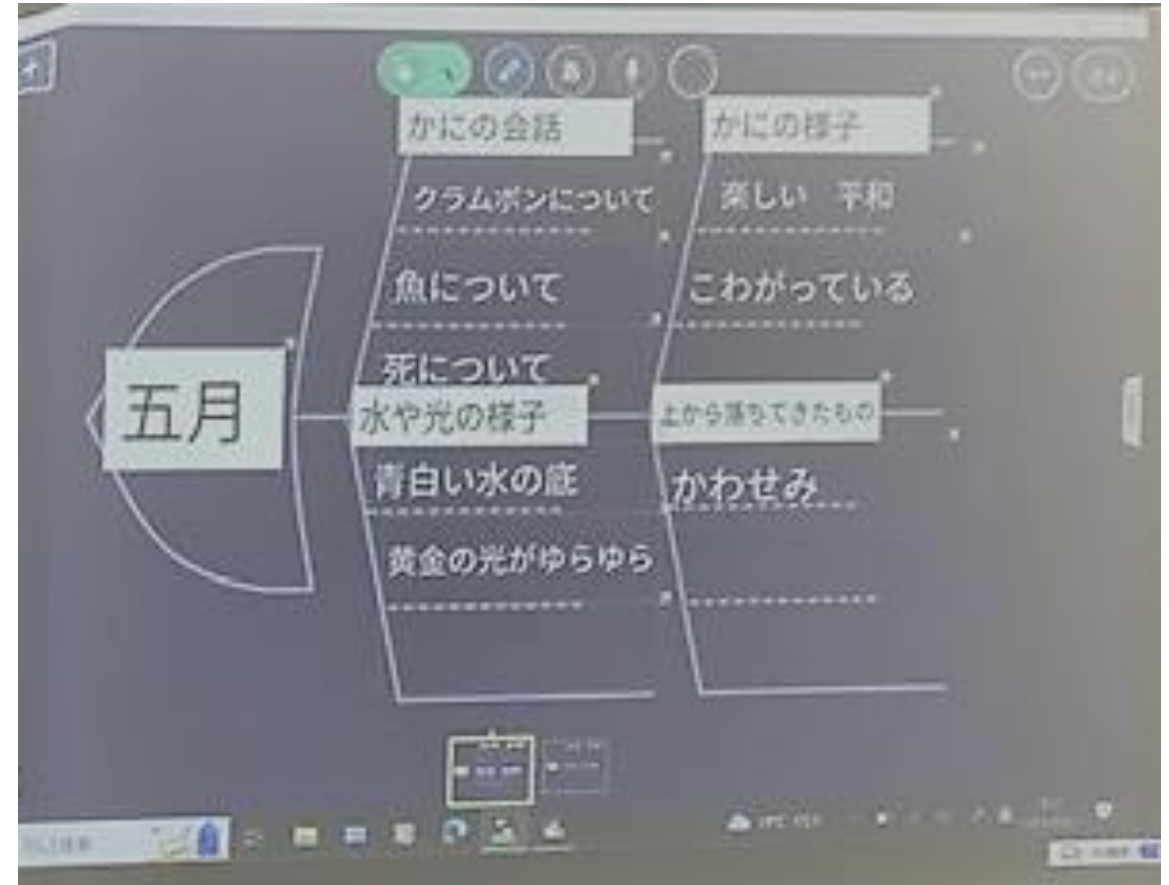


探検した場所や人のことを振り返り、
みんなに伝える「おすすめポイント」
を話し合う

日常の風景 <国語>

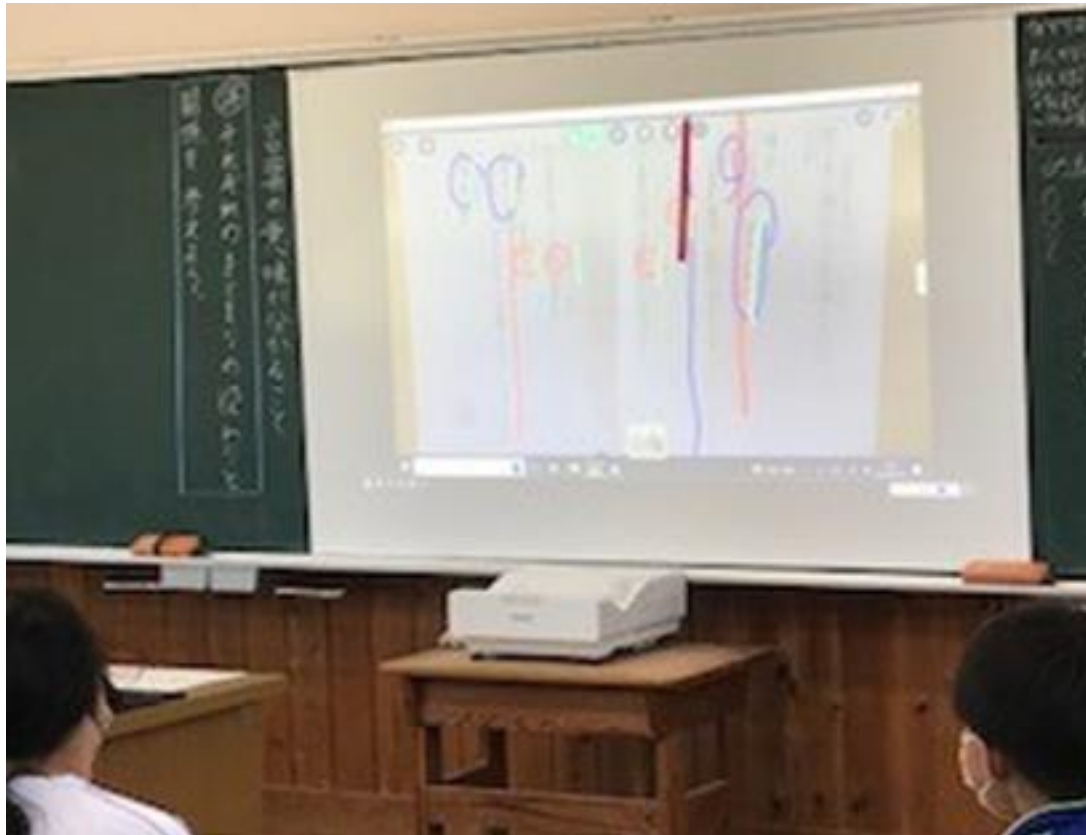


1年「あめのうた」
教材を提示して発表会をする



6年「やまなし」
フィッシュボーンで分析批評する

日常の風景 <国語>



6年「書く活動」
提出された作文を推敲する

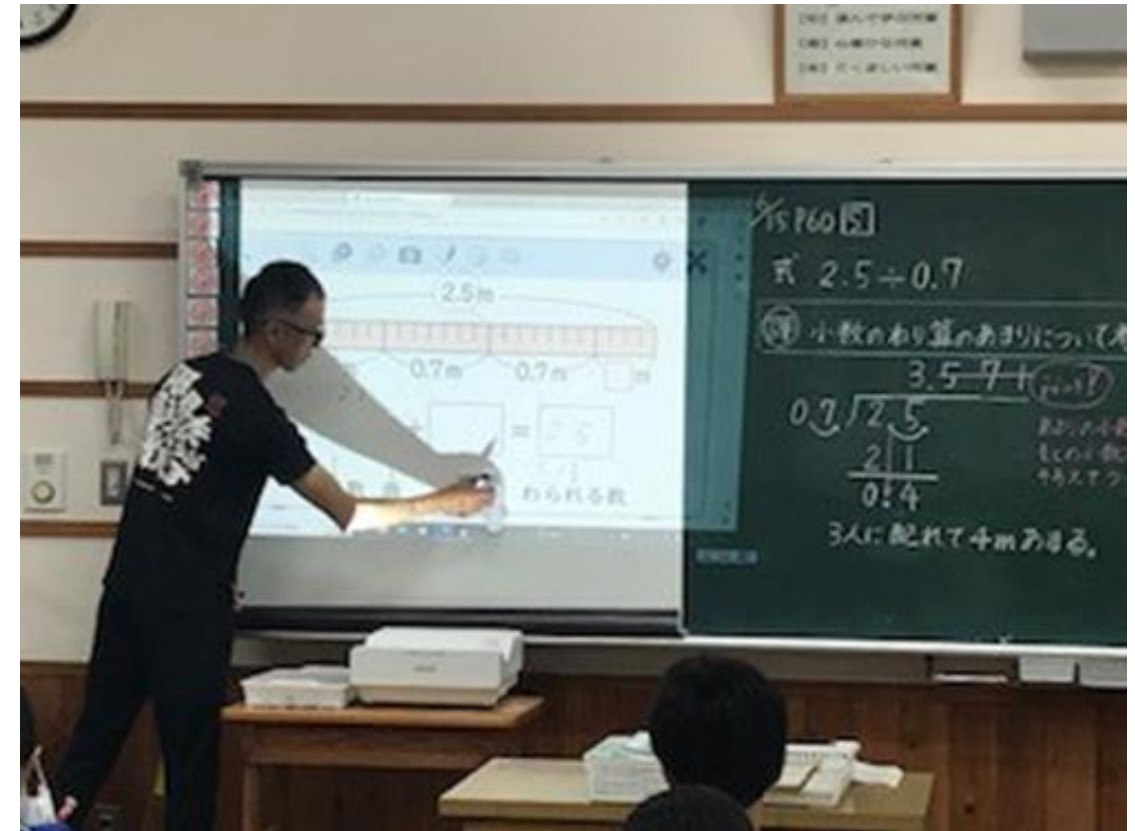


3年「すがたをかえる大豆」
作文・写真を入力し完成させる

日常の風景 <算数>

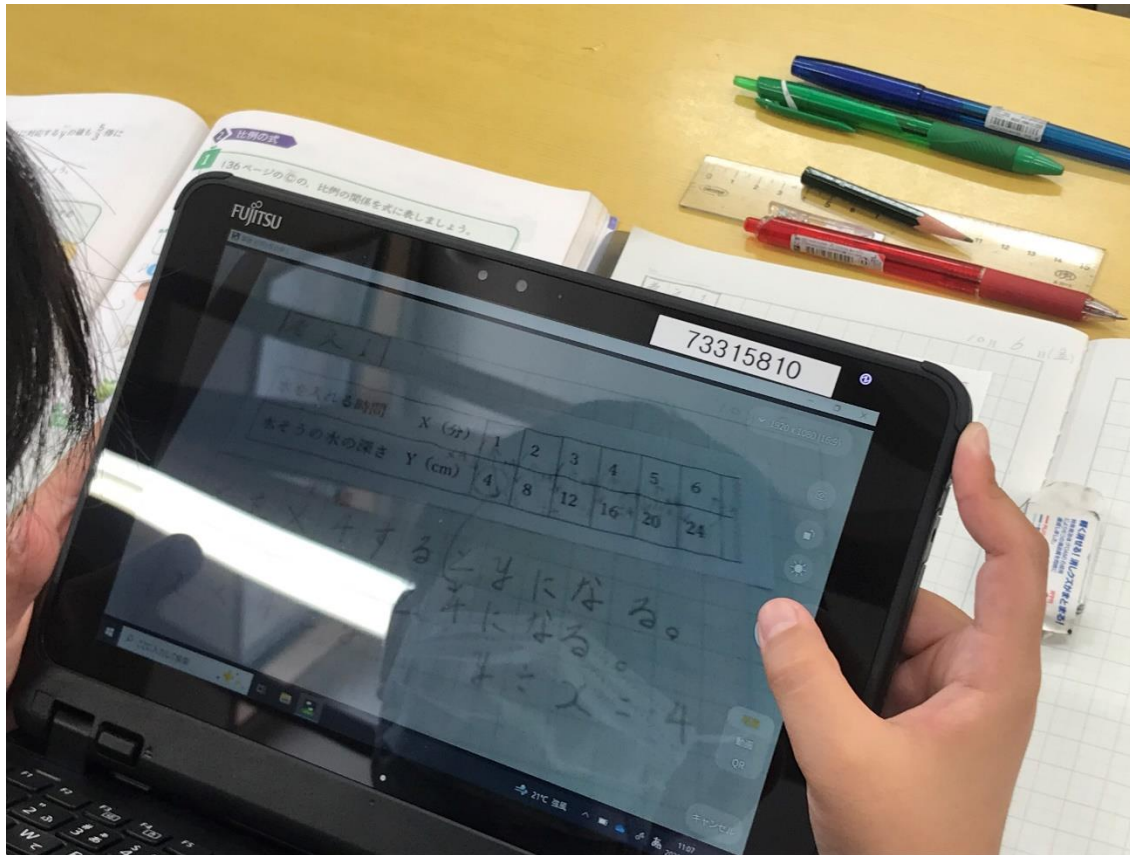


1年「たしざん」
問題文・絵を提示する



5年「小数のわり算」
数直線を提示し説明する²⁵

日常の風景 <算数>



6年「比例」
算数ノートを撮影し提出する

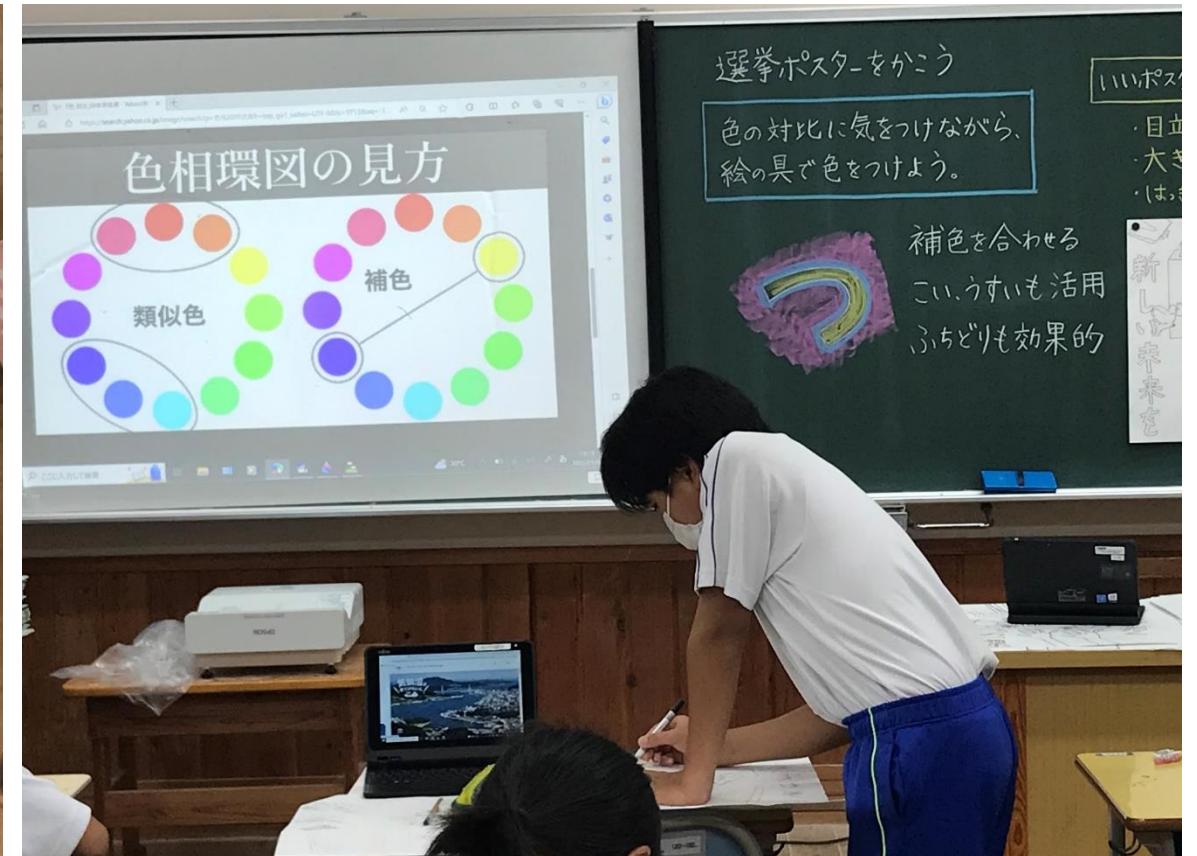


3年「小数のたし算」
練習問題を提示する²⁶

日常の風景 <図工>

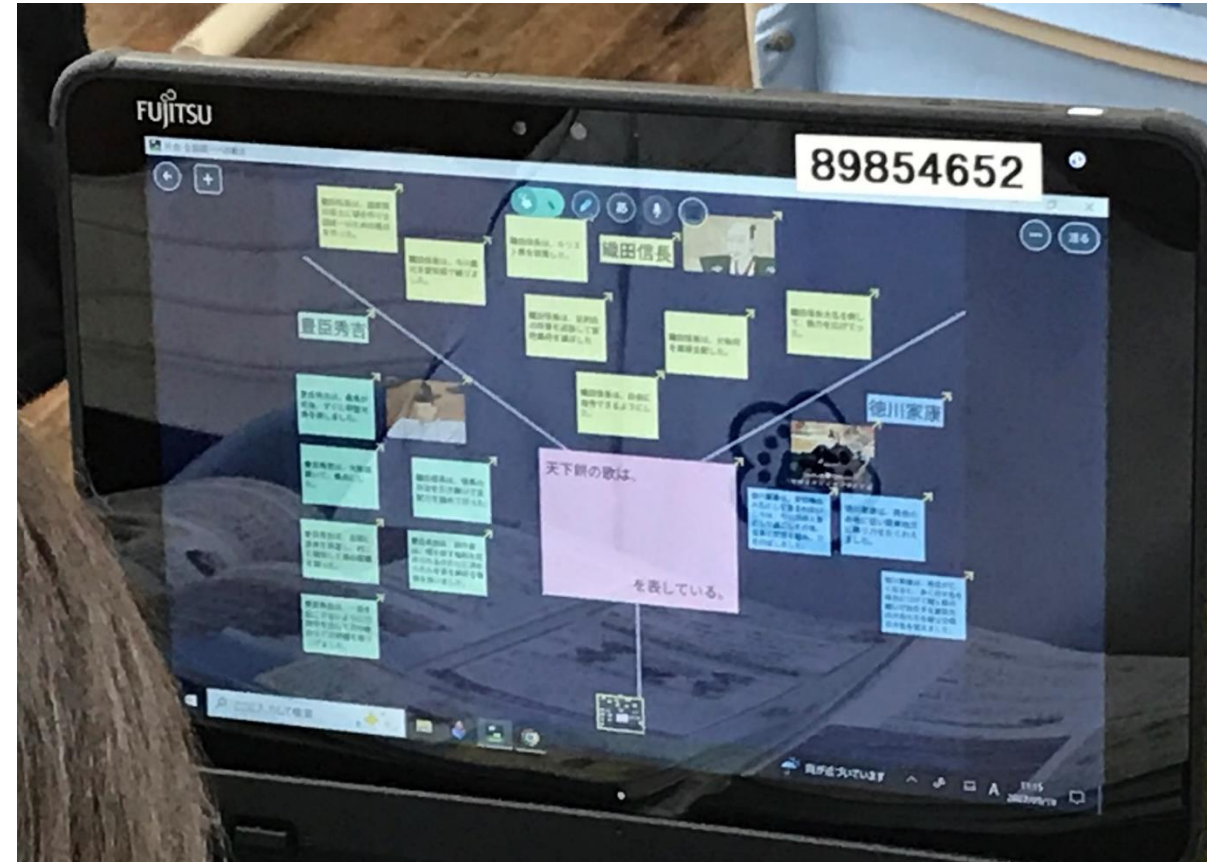


3年「ポップづくり」
写真を参考にする



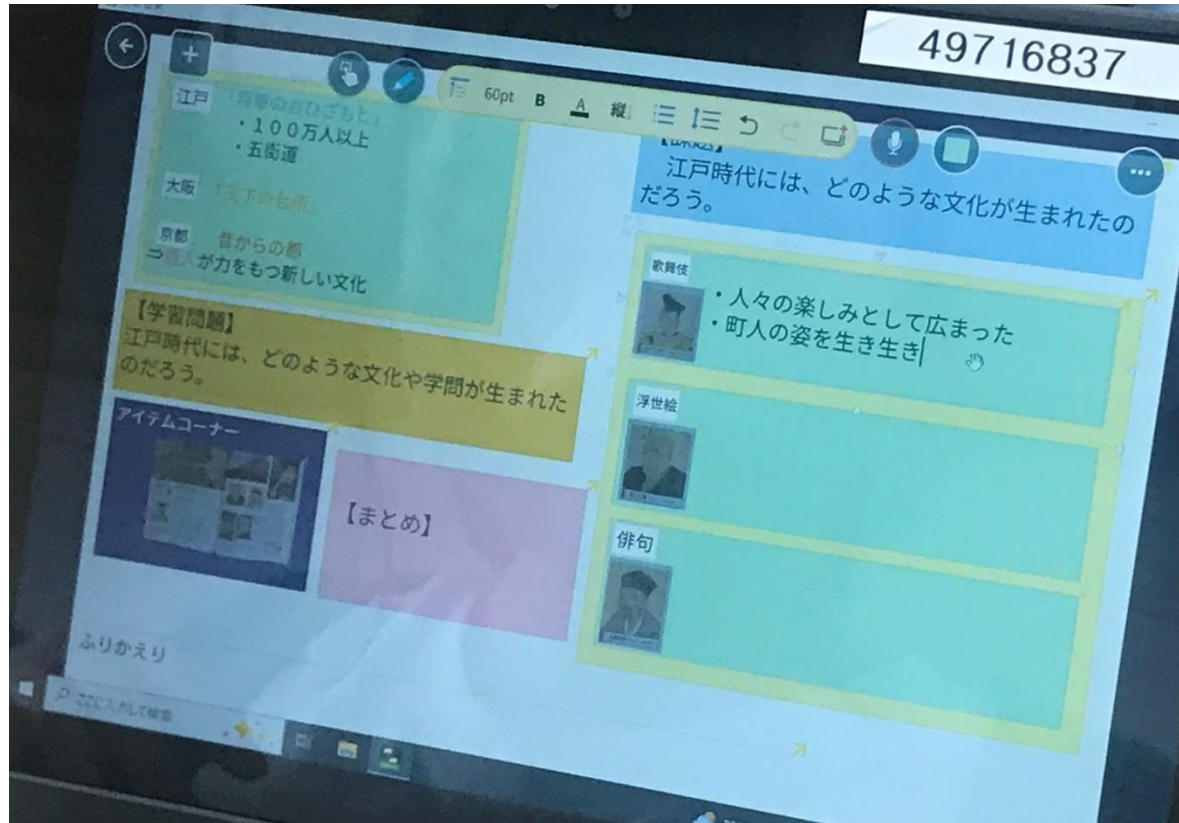
6年「ポスターを描こう」
資料の提示

日常の風景 <社会 6年>



織田信長・豊臣秀吉・徳川家康の特徴をYチャートにまとめる

日常の風景 <社会 6年>



江戸時代には、どのような文化が生まれたのだろう

人々の服装や交通は、江戸から明治へとどのように変わったのだろう

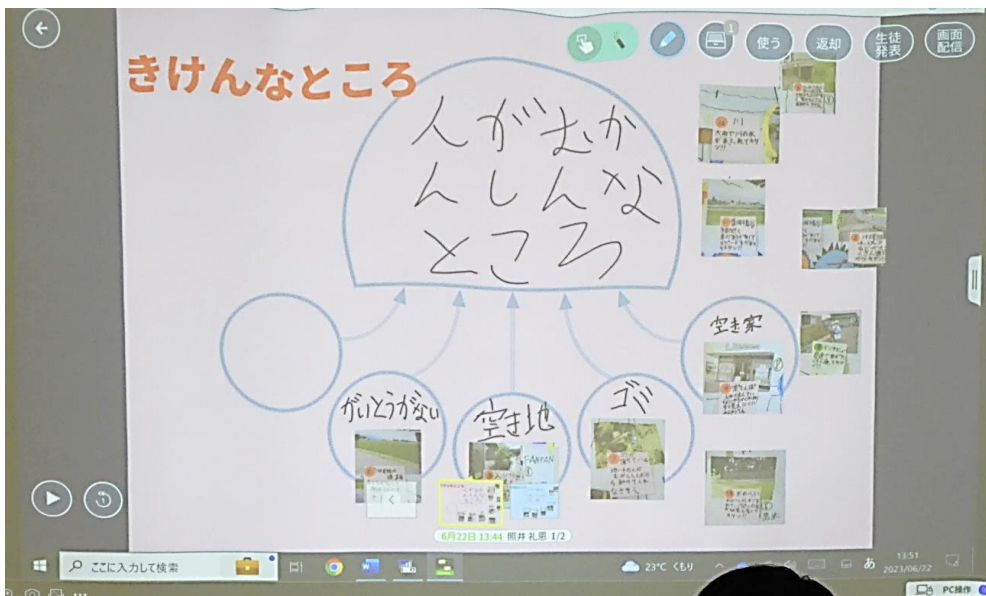
タブレットのノートにまとめる

日常の風景 <音楽 6年>



- 1 リコーダーの練習
- 2 ペアで撮影
- 3 提出
- 4 発表

- 1 歌の練習
- 2 ペアで撮影
- 3 提出
- 4 発表



4年 総合的な学習

「レッツゴー！安心・安全なまちたんけん隊」

< 情報収集 >

- ①フィールドワークで地域の危険をカメラで撮影する。

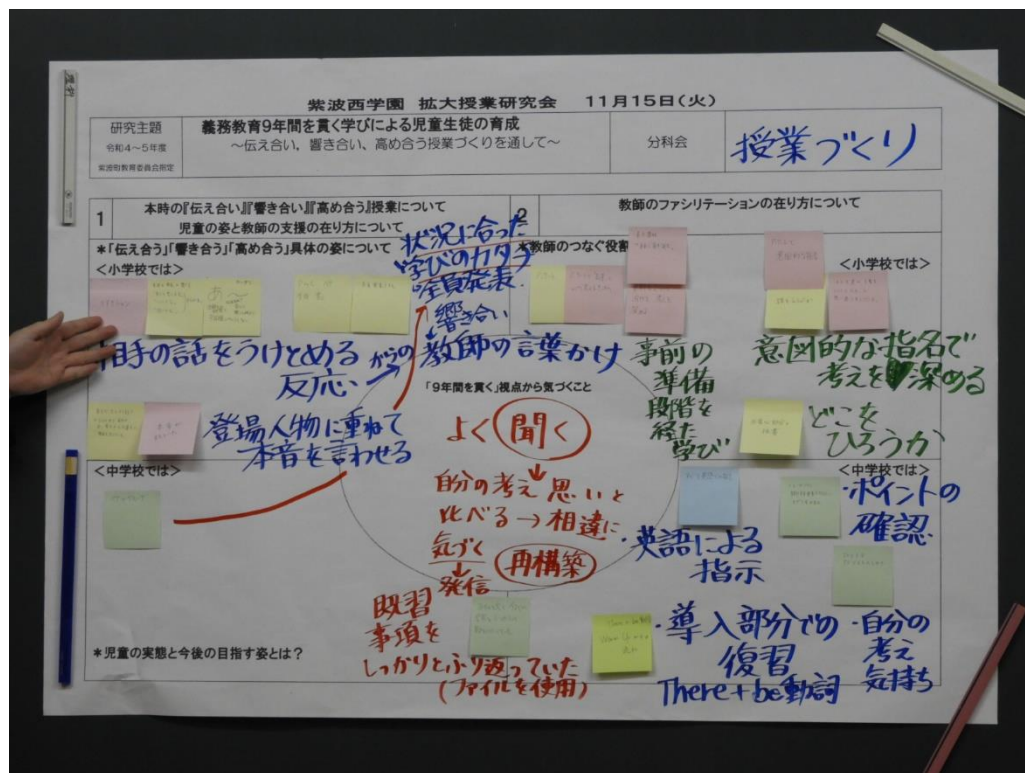
< 整理分析 >

- ②写真・気づきを整理する。
- ③危険個所について共通キーワードをクラゲチャートに整理する。
- ④気づきやまとめをカードに表す。

< まとめ発表 >

- ⑤3年生にまとめたことをプレゼンテーションする。

校務の効率化 タブレットを活用した授業研究会



小中一貫校として小中合同授業研究会をワークショップで実施した。模造紙の形態からタブレット形態に変更し、ICT活用スキルの向上を図った。（昨年度2回、今年度4回）

校務の効率化

タブレットを活用した授業研究会



模造紙のワークショップ



タブレットのワークショップ